

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成25年>>

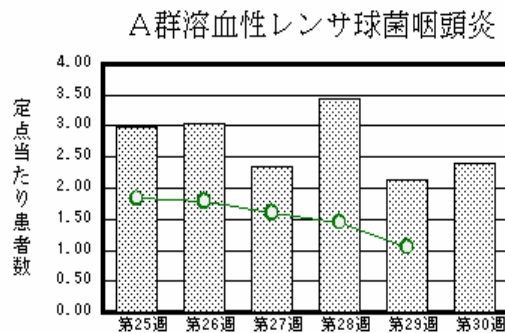
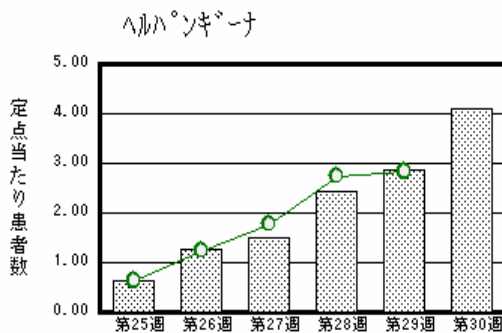
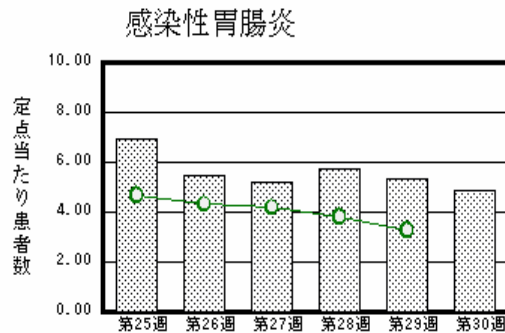
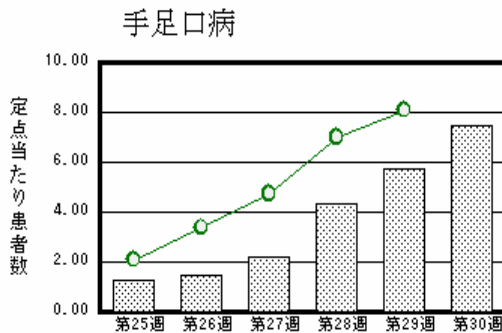
<週報> 第30週 (平成25年 7月22日 ~ 7月28日)

発行日：平成25年7月31日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 手足口病164名(7.45名) 感染性胃腸炎107名(4.86名) ヘルパンギーナ90名(4.09名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎53名(2.41名) 流行性耳下腺炎29名(1.32名)
()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 手足口病(164名) 感染性胃腸炎(107名) ヘルパンギーナ(90名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(53名) 流行性耳下腺炎(29名)
3. 【手足口病】報告数は164名です。定点当たり報告数は増加しました(5.73名 7.45名)。地域別にみると、福井地区10.71名、丹南地区8.40名、坂井地区6.33名、二州地区5.67名、若狭地区4.50名、奥越地区1.00名の順となっています。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は107名です。定点当たり報告数は減少しました(5.36名 4.86名)。地域別にみると、福井地区7.14名、丹南地区5.20名、坂井地区4.00名、二州地区3.33名、若狭地区2.50名、奥越地区2.00名の順となっています。
5. 【ヘルパンギーナ】報告数は90名です。定点当たり報告数は増加しました(2.86名 4.09名)。地域別にみると、二州地区6.33名、丹南地区5.40名、坂井地区4.33名、福井地区3.14名、若狭地区2.50名、奥越地区2.00名の順となっています。
6. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は53名です。定点当たり報告数は増加しました(2.14名 2.41名)。地域別にみると、丹南地区4.20名、坂井地区3.00名、福井地区2.29名、二州地区1.33名、奥越地区1.00名、若狭地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2013年第28週号(7月8日~7月14日)要点

発生動向総覧	<第28週> 手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている / その他最新動向<6月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	手足口病患者から検出されているエンテロウイルス2013年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	鳥インフルエンザA(H5N1)に感染した患者の発生状況について / 台湾で鳥インフルエンザA(H6N1)に感染した患者が発生しました / 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について / 鳥インフルエンザA(H7N9)の患者が発生しています
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。Http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核5名の報告がありました。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象: 風しん1名の報告がありました。

(なお、侵襲性肺炎球菌感染症は第27週に1名の報告がありました。)

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成25年 第30週 平成25年7月22日(月) ~ 平成25年7月28日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(29週)
小児科 (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)			1 0.25				1 0.03		230 0.05
	RSウイルス感染症						1 0.20	1 0.05	5 0.23	635 0.20
	咽頭結膜熱	3 0.43	1 0.33	1 0.33	1 0.50	1 0.50		7 0.32	9 0.41	1720 0.55
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16 2.29	9 3.00	4 1.33	1 0.50	2 1.00	21 4.20	53 2.41	47 2.14	3316 1.05
	感染性胃腸炎	50 7.14	12 4.00	10 3.33	5 2.50	4 2.00	26 5.20	107 4.86	118 5.36	10266 3.26
	水痘	2 0.29				1 0.50	8 1.60	11 0.50	14 0.64	2254 0.72
	手足口病	75 10.71	19 6.33	17 5.67	9 4.50	2 1.00	42 8.40	164 7.45	126 5.73	25455 8.09
	伝染性紅斑								1 0.05	175 0.06
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	1 0.33		1 0.50	4 0.80	9 0.41	15 0.68	1898 0.60
	百日咳	2 0.29						2 0.09		33 0.01
	ヘルパンギーナ	22 3.14	13 4.33	19 6.33	5 2.50	4 2.00	27 5.40	90 4.09	63 2.86	8928 2.84
流行性耳下腺炎	6 0.86		6 2.00			17 3.40	29 1.32	18 0.82	883 0.28	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				6 0.01
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33	1 0.33	414 0.61
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									7 0.01
	無菌性髄膜炎									36 0.08
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50	*					1 0.17		187 0.40
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									16 0.03
	インフルエンザ(入院患者数)									

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成25年第30週 平成25年7月22日(月)～平成25年7月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	インフルエ ンザ(入院 患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月						1		1		3		～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				10	1	23		3		10	1	～11ヶ月								
1歳		1歳	1	2	5	19	3	88		5		28	1	1歳								
2歳		2歳		2	5	8	4	29				22	5	2歳								
3歳		3歳		2	6	13	2	11				6	3	3歳								
4歳		4歳			10	9	1	6			1	9	6	4歳					1			
5歳		5歳		1	5	9		3			1	8	3	5歳								
6歳		6歳			4	2		2				3	3	6歳								
7歳		7歳			4	5							2	7歳								
8歳		8歳			3	2							2	8歳								
9歳		9歳			3	5								9歳								
10～14歳		10～14歳			7	7		1					2	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				7								15～19歳								
20～29歳	1	20歳以上			1	11						1	1	20～29歳		1						
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合計	1	合計	1	7	53	107	11	164		9	2	90	29	合計		1				1		
前期計		前期計	5	9	47	118	14	126	1	15		63	18	前期計		1						
当期間/前期	***	当期間/前期	0.2	0.78	1.13	0.91	0.79	1.3		0.6	***	1.43	1.61	当期間/前期	***	1	***	***	***	***	***	***
増減数	1	増減数	-4	-2	6	-11	-3	38	-1	-6	2	27	11	増減数						1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき